I肺がん25

対象疾患	非小細胞肺がん	レジメン名	Bev+CBDCA+tri-weekly PTX療法（Bev+CP療法）
1コースの期間（休薬期間含む）		21日	
総コース数	6コース		

Rp.	薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
1	生食100 mL（ルートキープ用）	1 P	点滴静注	ゆっくり	day 1
2	ジフェンヒドラミン10 mg	5 T	経口		day 1
3	生食100 mL	1 P	点滴静注	30分	day 1
	デキサメタゾン6.6 mg	1 V			
	デキサメタゾン1.65 mg	2 A			
	パロノセトロン0.75 mg	1 V			
4	デキサメタゾン4 mg	2 T	経口		day 2~3 （Max day 2~4）
5	ベバシズマブ（Bev）	15 mg/kg	点滴静注	90分 ※備考欄参照	day 1
	生食100 mL	1 P			
6	生食50 mL（フラッシュ用）	1 P	点滴静注	全開	day 1
7	ファモチジン20 mg	1 A	静注		day 1
8	パクリタキセル（PTX）	200 mg/m^2	点滴静注	3時間	day 1
	生食500 mL	1 P			
9	カルボプラチン（CBDCA）	AUC 6	点滴静注	60分	day 1
	5%ブドウ糖注射液250 mL	1 P			
10	生食50 mL（フラッシュ用）	1 P	点滴静注	全開	day 1

血管外漏出リスク分類	Bev: 非炎症性　PTX: 壊死性　CBDCA：炎症性
催吐性リスク分類	レジメン全体：中等度（Bev: 最小度　PTX：軽度　CBDCA：中等度）
インラインフィルターの要不要	PTX投与のため、0.22 μm以下のインラインフィルターを使用
備考欄	※Bevは、初回は90分かけて投与すること。初回時の忍容性が確認出来れば、2回目は60分で投与出来、さらに2回目も忍容性が確認出来れば、3回目以降30分で投与出来る。 ※ジフェンヒドラミンは、PTX投与30分前に内服する。 ※CBDCA投与量計算は、Calvert式（投与量$_{(mg)}$=目標AUC$_{(min・mg/mL)}$×（GFR$_{(mL/min)}$+25））を用いる。 ※Bev及びPTXによるメンテナンス療法を行う場合は、CBDCAの併用は4コースで終了すること。